

## 2017年度 第11回 スポーツ・健康科学部教授会議事録要旨

日 時： 2018年 1月16日（火）午後 3時40分～午後 5時41分  
場 所： 東松山校舎 管理棟3階 第1会議室  
構成員： 38名（定足数20名）  
出席数： 34名（定足数充足）  
欠席者： 4名  
議 長： スポーツ・健康科学部長

### 《報告事項》

#### 1. 東松山キャンパス運営委員会報告について

議長の指名により、東松山担当主任である健康科学科教授から、資料に基づき11月23日及び12月21日開催の東松山キャンパス運営委員会の報告がそれぞれなされた。

#### 2. 2018年度 課外特別セミナーについて

議長より、資料に基づき説明があり、かかる申請を行いたい場合には、交付要領に沿った様式等を整えた上で、5月開催予定の教授会の承認を得られるよう準備願いたいこと、その後、新年度の5月末日までに申込みをするようにとの指示がなされた。

#### 3. FD委員会からの報告について

①2016年度「学生による授業評価アンケート」結果の分析について

②2017年度学部・学科におけるFD活動報告書の提出について

③2018年度全学FD委員会委員の選出について〈任期2年〉

議長より、資料に基づき上記①②③の報告及び報告書の作成と提出について要請があった。

#### 4. 全学プロジェクト事業（学長提案事業、公募採択事業・追加）の決定について

議長より、資料に基づき、2018年度学長提案事業（5件）と公募採択事業・追加（6件）が決定したことの報告がなされた。

#### 5. 2018年度 大東文化大学入学式について

議長より、2018年度の入学式は、4月1日（日）にさいたまスーパーアリーナ・コミュニティアリーナにおいて1部構成（大学院を除く全学部学科）により举行されること、今回の大学院入学式は合同実施ではなく別日にて開催される旨、資料に基づき報告がなされた。

#### 6. 野外系実習授業（スケート）学外実習実施報告について

議長の指名により、スポーツ科学科教授から無事に実習を終了したことの報告があった。

#### 7. 2017年度 臨地実習について

議長の指名により、健康科学科主任教授から臨地実習については、現在8週間に亘り3年生の対象者が各受入施設に分かれて実習に出向していることの報告がなされた。

#### 8. 2017年度末に係る物品調達取り扱いについて

議長の指名により、事務方（幹事）から資料に基づき、例年に倣って物品調達・発注依頼についての事務室締切りの周知と要請があった。

## 9. 関連当事者との取引について（平成29年度 調査のお願い）

議長の指名により、事務方（幹事）から資料に基づき、報告と要請がなされた。また、当分の間（平成29年度決算が確定するまでの間）各学科事務室内に本調査表を掲示することについて了承願いたい旨あった。

## 10. 看護学科からの報告

議長の指名により、看護学科主任就任予定者の健康科学科教授から、2018年度就任予定の特任助手の採用について資料に基づき報告説明があり、加えて看護学科 Kick off Meeting と、その終了後に行われた看護学科就任予定者と学園・大学関係者との顔合わせ及び懇親会の実施について、投影資料（写真）に基づき報告がなされた。

## 11. その他

### ・学部長からの報告等

- (1) 本年度の内部監査を受審した某学部での指摘事項について報告がなされた。
- (2) 青桐会支部総会や青桐会（本部役員との）意見交換会における保護者からの指摘事項等において、学園執行部から厳しい注意喚起がなされた旨の報告があった。
- (3) 看護学科が開設され、新任の先生方が本学部の一員としてみえることから、親睦会委員を中心に意見交換を行い、検討の結果、4月2日（月）学生証交付日に実施することが決定したことの報告があった。関連して、親睦会委員より、3月8日（木）教授会終了後に、退職される先生方の送別会を企画したい旨の提案があり、これが了承された。
- (4) 同窓会ホームページに関して、来年度から学科ごとの同窓会ホームページに切り分けて運用を行うため、今年度予算の範囲の中で、業者に改修を依頼し進めることとなった旨の報告がなされた。

### ・その他の教員からの報告等

健康科学科教授より、1月30日（火）開催の大学院研究科委員会終了後に、大学院FD研修会を開催する旨の告知がなされた。大学院担当教員はもとより両学科所属教員においても都合に合わせて参加願いたい旨の要請がなされた。

## 《報告承認事項》

### 1. 学生団体の不祥事に係る学部調査委員会からの報告及び学生の懲戒処分等について

議長の指名により、学部調査委員会委員長であるスポーツ科学科教授から、調査委員会報告書に基づき報告がなされた。

このことを踏まえ、種々意見の開陳があり、最終的に議長より、今回は懲戒処分に相当するほどの事柄が認められなかったという結論を前提として、本報告書を追って一部加筆・修正したうえで、速やかに学内手続きを進める一方で、次回の教授会では改めてその報告書を提示し追認願うこととしたいとの提案があり、これが了承された。

### 2. 2018年度 第一高校推薦入試合格者（他大学併願）の入学手続延期について

#### <健康科学科>

議長の指名により、健康科学科主任教授から資料に基づき、該当者1名については最終志望校の合格発表日まで本学の入学手続きを待つ（延期する）こととなっており、既にこれを認めた旨の報告があり、これを承認（追認）することとした。

### 3. スポーツ科学副専攻にかかる日本体育協会への申請について

議長及び事務方（幹事）より、資料に基づき、本副専攻プログラムの導入実施にかかる経過と進捗状況について説明があり、現在、この副専攻を所管する部局が定まらない中であって、申請書類作成等のノウハウを持っている本学部事務室が代表してかかる申請手続きを取り計らうこととなった旨の報告がなされた。

#### 4. その他 特になし

### 《議案》

#### 1. スポーツ科学科非常勤講師就任継続辞退に関する件<人事選考委員会の設置>

議長の指名により、スポーツ科学科主任教授から、現スポーツ科学科非常勤講師が、本務校の決定により、次年度の契約更新を辞退する旨の申告があり、その後任補充を早急に行いたい旨の説明・願い出があり、これが承認され、人事選考委員会の発足となった。

#### 2. 研究補助員の採用（契約更新）について

議長より、2018年度スポーツ科学科の研究補助員と健康科学科の研究補助員の契約更新についての説明がなされ、いずれも承認された。

#### 3. 2018年度 科目等履修生科目の選定について

議長より、両学科協議会で検討された結果を踏まえ、提示された資料のとおり各科目を選定科目としたい旨提案があり、審議の結果、これが承認された。

#### 4. 2018年度 高大連携履修科目の選定について

議長より、本年度からカリキュラム編成上5時限目に配置することがかなわず「対象科目なし」となった経緯から、引き続き2018年度も両学科いずれも「対象科目なし」ということの確認がなされ、これが了承された。

#### 5. 2018年度 彩の国大学コンソーシアム単位互換協定による科目の選定について

議長より、スポーツ科学科協議会で検討された結果を踏まえ、提示された資料のとおり各科目を選定科目としたい旨提案があり、審議の結果、これが承認された。

#### 6. 2018年度 他学部・他学科開放科目の選定について

議長より、スポーツ科学科協議会で検討された結果を踏まえ、提示された資料のとおり各科目を選定科目としたい旨提案があり、審議の結果、これが承認された。

#### 7. 2017年度 大学学則第46条に基づく学長賞候補者の推薦について

議長の指名により、スポーツ科学科主任教授と健康科学科主任教授から、各学科協議会で検討された結果について報告があり、スポーツ科学科ではスポーツ振興センターより推薦のあったスポーツ科学科4年生1名の外に、同学科4年生1名を推薦したい旨、健康科学科では「該当者なし」ということで提案がなされ、審議の結果、これが承認された。

#### 8. 2017年度 青桐賞候補者の推薦について

議長の指名により、スポーツ科学科主任教授と健康科学科主任教授から、各学科協議会で検討した結果、いずれも「該当なし」との報告があり、これが了承された。

#### 9. 名誉教授の推薦について

議長の指名により、スポーツ科学科主任教授から、本年3月末日をもって定年退職されるスポーツ科学科教授2名が、本学名誉教授規程第2条第1号に該当することから両教授を推挙したい旨、健康科学科主任教授からは、健康科学科では「該当者なし」ということで提案がなされ、審議の結果、これが承認された。

10. 2017年度2～3月教授会等の予定と入試判定について

議長より、資料に基づき、今後の2月及び3月の教授会の開催予定日時、入試にかかる合否判定スケジュールについての説明、教授会日程と合否判定の締切日との関係から、一部の入試判定及び繰上げ判定については、それぞれ執行部に一任願いたい旨の提案があり、審議の結果、これが承認された。

11. 2018年度 兼担依頼について

議長より、教職課程センターからの2018年度兼担依頼文書である資料に基づき説明があり、審議の結果、これが承認された。

12. 兼職について

議長より、投影資料に基づき説明があり、これが承認された。

13. 学生の派遣について

議長より、投影資料に基づき説明があり、これが承認された。

14. 新学部新学科設置に伴う教員の移籍受入れについて<継続審議>

議長より、本件に関しては、前回の教授会において学部としてこれを受け入れることとしたが、スポーツ科学科と健康科学科どちらの学科に所属するかについては、大学執行部の判断に委ねることとする旨の決議をし報告したところ、本資料のとおり、正式に学長から当該教授をスポーツ科学科への移籍について要請する旨の依頼文書が回付されたことから、本教授会としてはこれを受諾したいとの提案があり、特段の異論もなくこれが承認となった。

15. 学部(学科)の教員選考等に関する内規、学部長及び学科主任の推薦等に関する内規の見直し・検討について

議長より、本件については、本年4月から看護学科の開設に伴い、既存の学部・学科の内規等の見直し・修正が必要となることを踏まえ、資料のとおり、一先ず学部執行部で事前確認のうえ修正案として「たたき台」として提示したこと、看護学科(設置準備室)においては、新たに『看護学科教員選考基準に関する内規』を策定すること、併せて既存の2学科においてもかかる内規を見直し、必要に応じて修正等を行うこと、これにより2月の定例教授会において改めて審議を行い、さらに調整や検討が必要となれば継続審議とし、3月の教授会で最終決定としたい旨の要望・提案があり、これが了承された。

16. その他

特になし

以上